

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	森宮野原駅周辺環境整備事業
事業主体 (連絡先)	栄村秋山郷観光協会 0269-87-3333
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	536,413 円 (うち支援金: 425,000 円)

事業内容

- ・森宮野原駅周辺及び森地区内花壇植花整備【4～11月】
- ・千曲川遊歩道整備【5月～12月】
- ・森商店街内計2箇所にシャッターペイントを制作【10月31日・11月3日・11月5～10日】
- ・レンタサイクルステーション設置【6月～11月】



【商店街シャッターペイント完成】

事業効果

- ・森駅周辺環境整備参加者増 R2年 68名 ⇒ R3年 70名
- ・遊歩道利用者 R2年 3組23名⇒R3年 4組32名
ジオパーク・教育関係。
※路面の舗装状況により、大々的に呼び込みができなかった
- ・シャッターペイント参加関係者 子どもの参加増
R2年 学生5名、先生2名、地元住民40名⇒R3年 学生4名 先生1名 地元住民40名 (こども12名参加: 前年度2名)
- ・レンタサイクル利用実績 R2年 37台 ⇒ R3年 37台
【内訳】むらちやり23台 信越自然郷連携レンタサイクル14台
個人利用増 10名⇒15名 県内利用者増 2名⇒6名
飯山⇒栄村への移動増 12名⇒14名
- ・千曲川遊歩道整備 参加関係者増
地元関係者10名協力⇒地元関係者12名協力

※観光客入れ込み数については新型コロナウイルスの影響で例年の6割減見込。

今後の取り組み

環境整備事業は森商工振興会らと連携し、継続していきたい。特に千曲川遊歩道は定期的な路面状況のチェックの他、簡単な案内板を設置して、令和4年から本格的にPRしていきたい。
シャッターペイントは地域住民だけで取り組めるよう長野大学生ら協力のもと、制作ガイドラインを定めたので、少しずつ作品を増やして、地区内の雰囲気をもっと良くしていきたい。
レンタサイクルについては周辺地域と連携して広域での利用促進に取り組んでいく。

【目標・ねらい】

- ① 当事業に関わる村民の増加
- ② 観光客・リピート客の増加
- ③ 若い世代へのアプローチ
- ④ 村内サイクリング振興

※自己評価【 C 】

【理由】

新型コロナウイルスによる影響が続いたこともあり、各所との調整、事業の進行に遅れが出てしまった。3年の継続で形はできたので、来年度以降は独自で活動できるよう。関係各所と連携して取り組みたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある